



アドイン機能ユーザーガイド

目次

インストール方法について	3
翻訳機能の使い方	8
Word アドインへの用語集・対訳集への登録方法について	10
用語集と対訳集をアドイン上で反映させるにはどうすればよいか。	12
設定のバックアップと復元について	15

はじめに

T-tact AN-ZIN は Microsoft の Word、Excel、PowerPoint 上で活用することができます。MS Office 上で T-tact AN-ZIN を活用すれば日々の翻訳作業をより効率化することが可能です。ここではインストール方法と各種設定のやり方について説明していきます。

インストール方法について

初回インストール方法について

アドイン機能の初回インストールは、下記の 4 つのステップで行います。

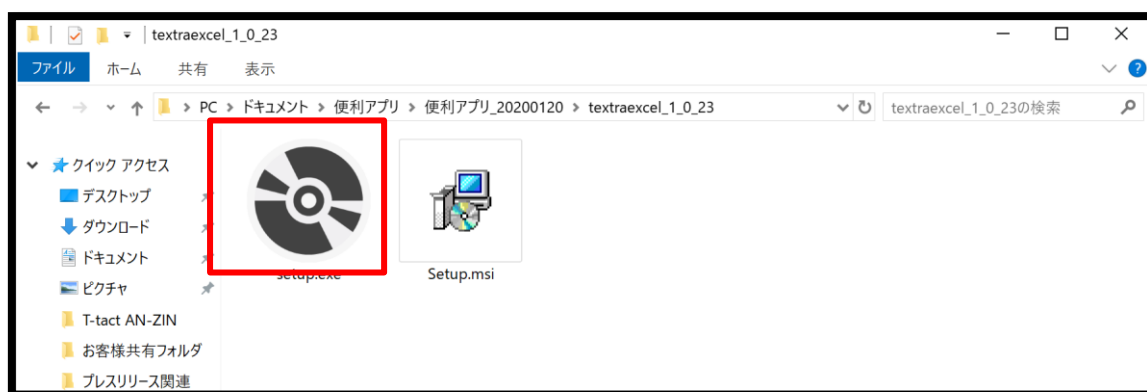


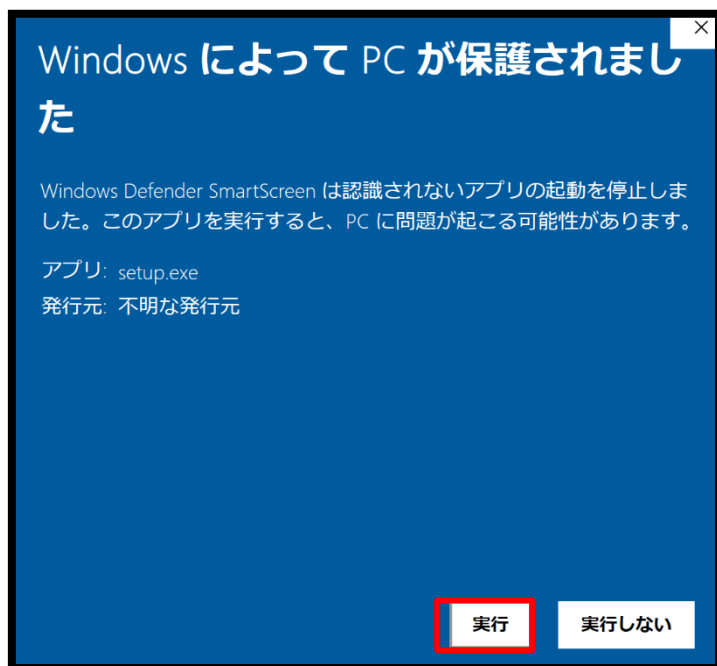
■STEP1-1 : AN-ZIN サイト (<https://an-zin.com/>) にログイン後、便利アプリをクリックし、アドインをローカル PC にダウンロードしてください。



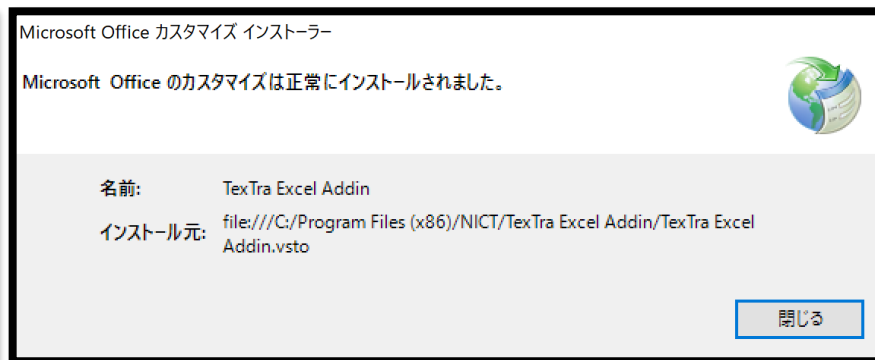
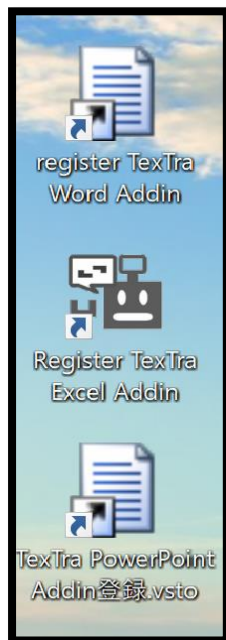


■STEP1-2：ダウンロードした Zip ファイルを展開いただき、ファイル内の各アドインにある「setup.exe」を右クリック、「管理者として実行」をクリックすると、アドインがインストールされます。

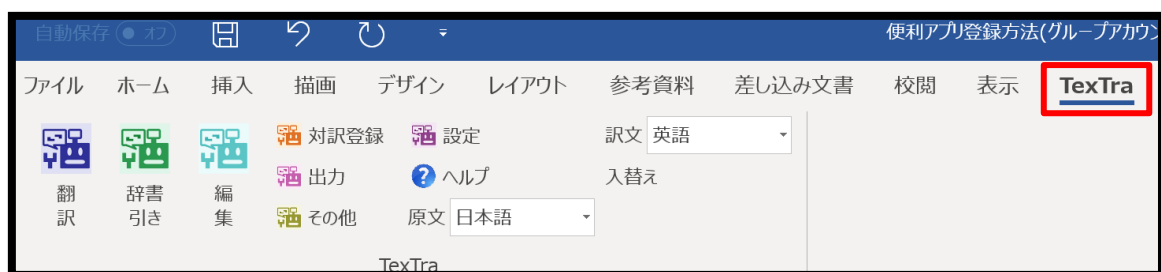




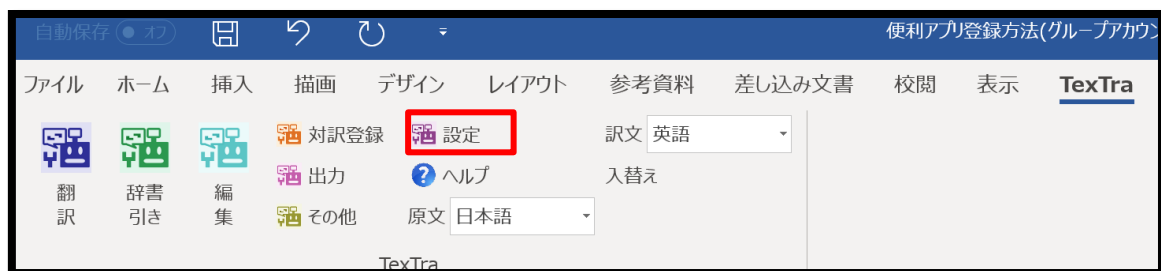
■STEP1-3：デスクトップに下記左のようなアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックしますと、下記右の表示が出ますので、こちらでインストールが完了となります。



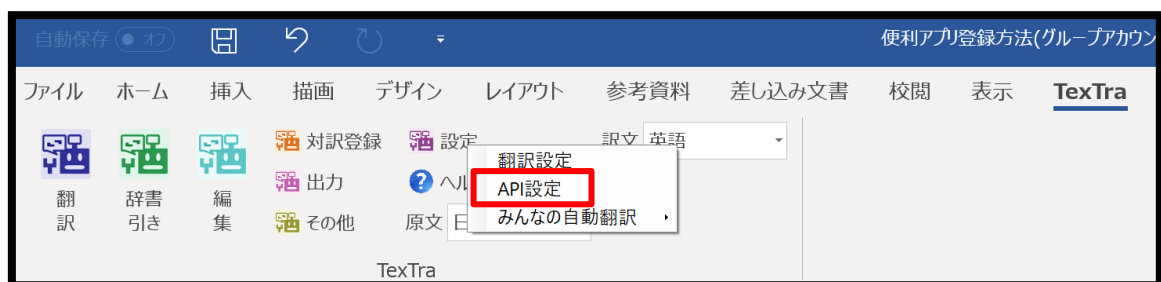
■STEP1-4 : Office アプリ上での API 設定 (ここでは Word を例にご紹介いたします。)
インストールが完了した Word を起動していただくと、メニュータブに「TexTra」が表示されるようになります。



「TexTra」をクリックし、「設定」をクリックしますと、



下記のポップアップが表示されますので、こちらの「API 設定」をクリックしてください。



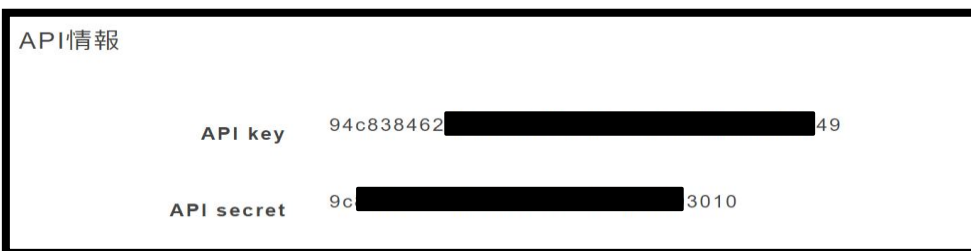
API 設定の画面が表示されましたら AN-ZIN へログインしてください。

※API 情報はグループ管理者のみ観覧可能です。一般翻訳者はグループ管理者に確認をしてください。

■STEP1-5: AN-ZIN ヘログイン後、画面右の ユーザー ID をクリックし 「設定」 を選択してください。



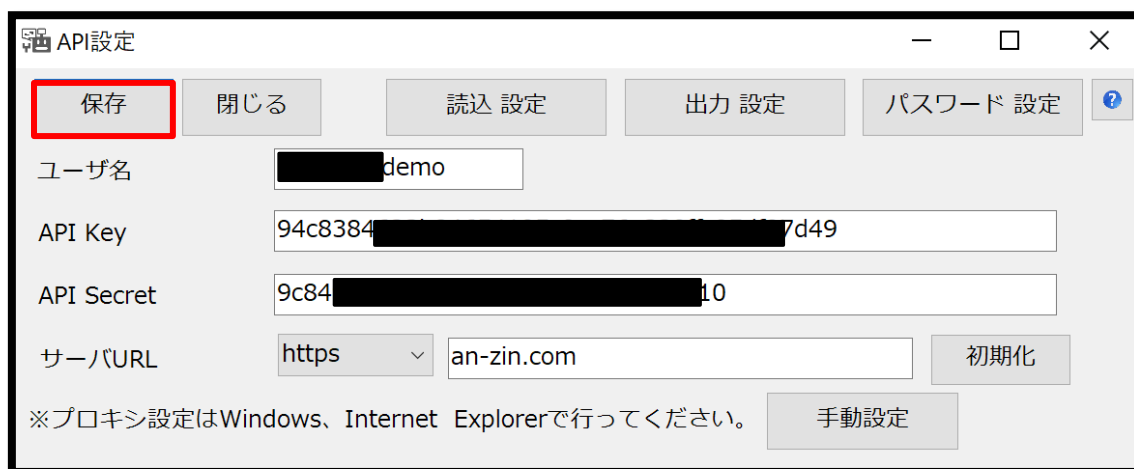
「API 情報」の記載がございますので、それぞれ先ほどの「API 設定」へコピー&ペーストしてください。(一部はセキュリティ上の理由により隠しております。)



注記: この API Key および API Secret は、アカウント固有です。他のアカウントの情報を使用しても正しく動作しません。

下記のように 4 つの項目を入力し、「保存」 をクリックします。

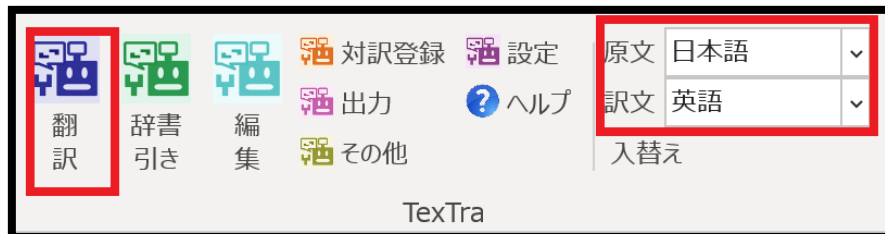
※サーバーURL が「an-zin.com」となっているかご確認ください。



以上でインストールと設定が完了しました。

翻訳機能の使い方

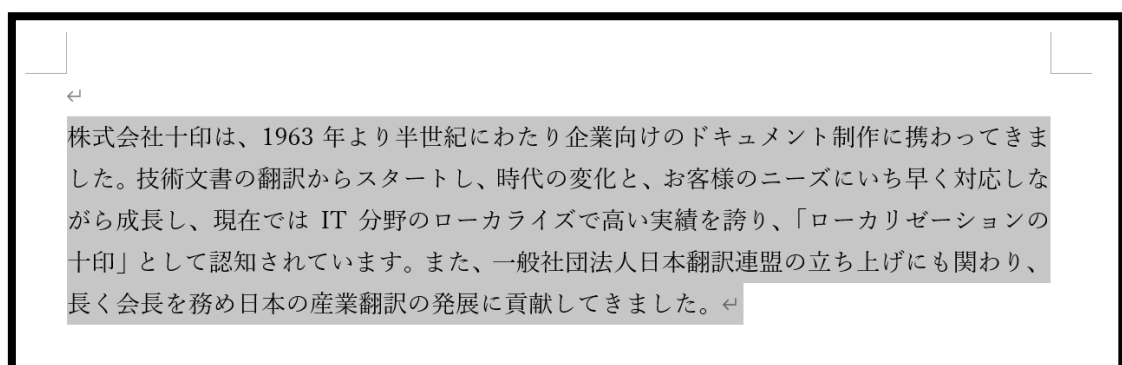
Word 上のテキストを翻訳することができます。原文と訳文の言語を設定し、“翻訳”をクリックします。



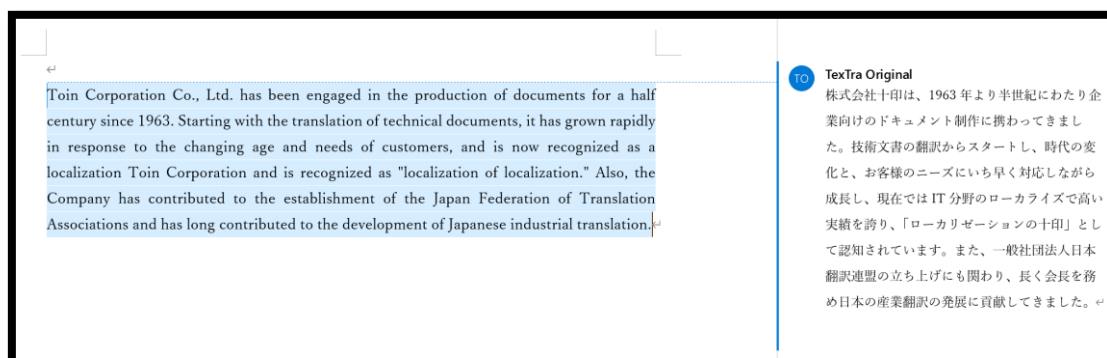
翻訳する範囲を設定します。「選択したテキスト」、「このページ」、「全ページ」と翻訳の範囲を設定することができます。文や語を選択し「無翻訳エリアに指定」をすると、指定した部分だけ翻訳対象から除外することもできます。



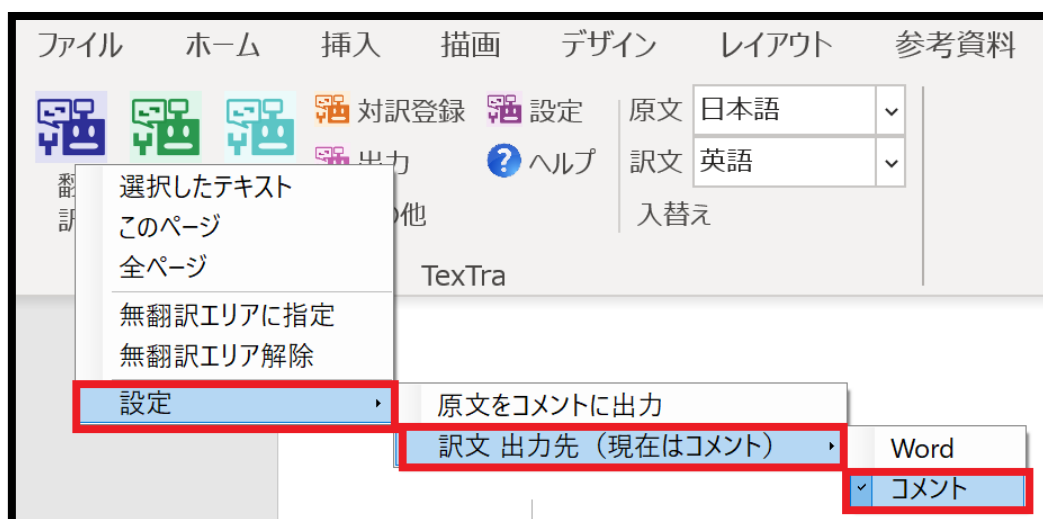
下記の日本語原文を例として、具体的に翻訳機能の使い方を見てみましょう。



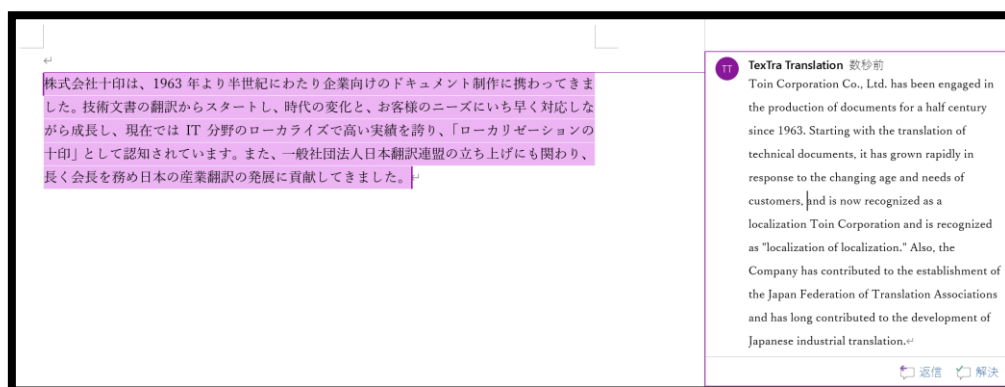
翻訳対象に「選択したテキスト」を指定して翻訳ボタンをクリックします。選択した部分が翻訳され、日本語原文はコメント欄に出力されたことが分かります。



また、下記の様に「翻訳」の「設定」から訳文の出力先をコメント欄に変更することも可能です。

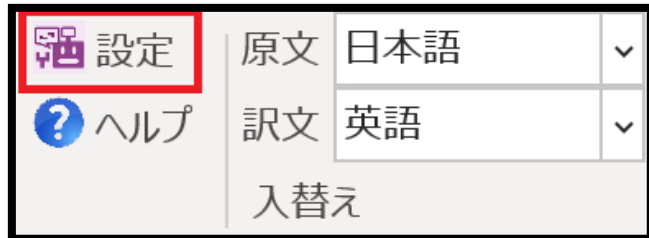


このように、訳文がコメント欄に出力されました。なお、作業時にコメント欄を非表示にしたい場合は Word の“校閲”からコメントの非表示を設定することができます。



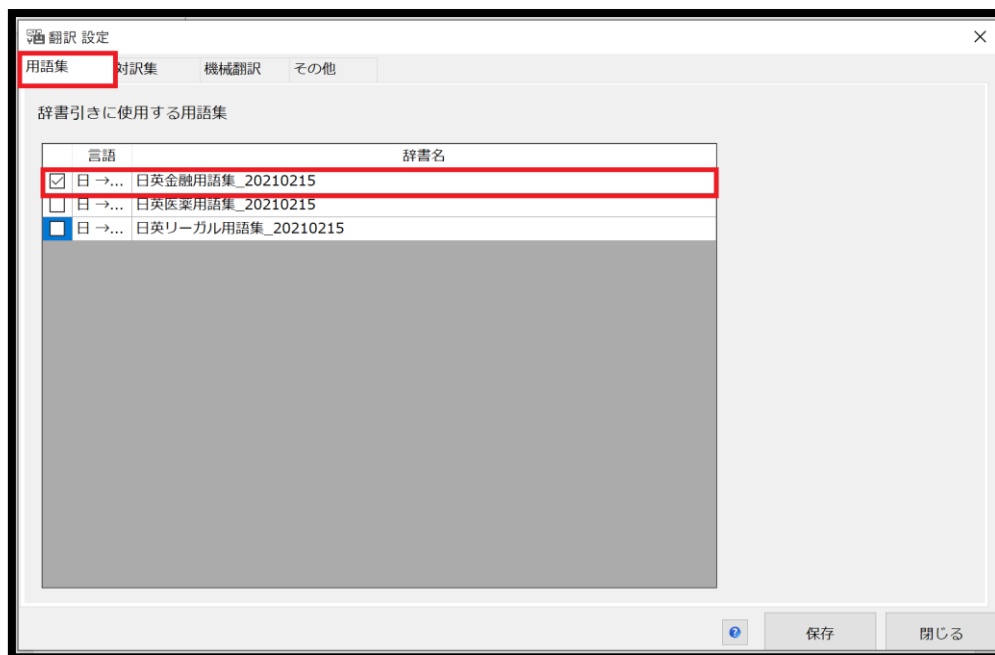
Word アドインへの用語集・対訳集への登録方法について

Word アドインでは T-tact AN-ZIN に登録している用語集・対訳集を Web API 経由で連携させることができます。

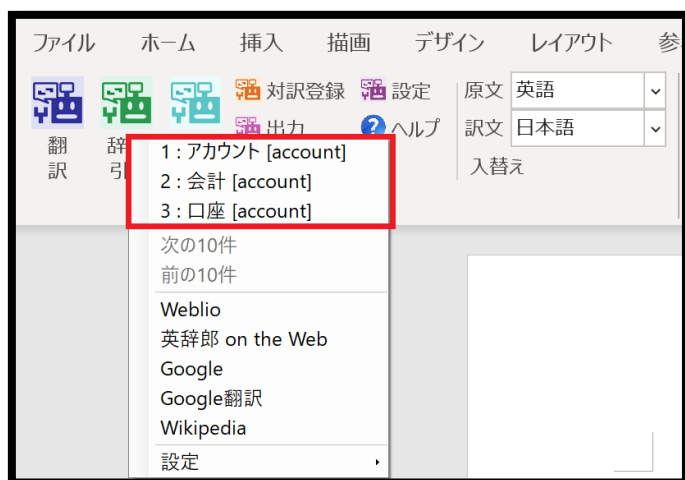


■用語集の設定

“設定”を開くと T-tact AN-ZIN に登録している用語集一覧が表示されるので、適用したい用語集を選択します。これによって、用語集に登録されている原文と訳文の訳文ペアが適用されます。



※ただし、用語集を登録しただけでは「翻訳」で自動的に登録された訳文が出るわけではなく、下記の様に「辞書引き機能」で訳文候補として表示されるだけになります。下記は、英日の用語集に原文を"account"、訳文を“口座”、“会計”、“アカウント”と3つの用語を登録した場合の例です。



■ 対訳集の設定について

対訳集の適用についても同様に設定することができます。これによって類似文の取得元となる対訳集を設定することができます。ただし、用語集と同様に、ここに対訳集をセットするだけでは、「翻訳」で登録している対訳集が反映されません。



■用語集と対訳集をアドイン上で反映させるにはどうすればよいか。

アドインで用語集と対訳集を反映させるには、翻訳設定の“機械翻訳”のタブであらかじめ用語集と対訳集をセットしたカスタムエンジンを登録する必要があります。カスタムエンジンの設定をしていない場合、下記のステップで設定することが可能です。

■STEP1.T-Tact AN-ZIN にログイン後、「翻訳エンジン」→「カスタム」をクリックします。カスタムエンジンが未設定の場合は「新規登録」を行います。



■STEP2.カスタムエンジンの名称を任意で設定します。



■STEP3.言語方向を設定し、ベースとなる機械翻訳のエンジンを選択します。



■STEP4.カスタムエンジンに実装したい対訳集をセットします。

完全一致翻訳

順言語方向

対訳集を選択

名前	登録数	言語
🔍 日英医薬対訳集	1	日本語 → 英語

逆言語方向

対訳集を選択

※「対訳集を選択」をクリックすると、登録済みの対訳集一覧が参照されるので、適用したい対訳集を選択します。ここでは、日英医薬対訳集をセットしました。

選択されていません

📌 翻訳する前に対訳集を検索し、リクエスト文章に一致する文章があれば、自動翻訳処理を介さずに、対応する訳文章を翻訳文章としてレスポンスします。

■STEP5.同様に用語集もセットします。カスタムエンジンに用語集と対訳集がセットされました。T-Tact AN-ZIN での操作は以上です。

訳語指定翻訳

順言語方向

用語集を選択

名前	登録数	言語
🔍 日英医薬用語集	1	日本語 → 英語

逆言語方向

用語集を選択

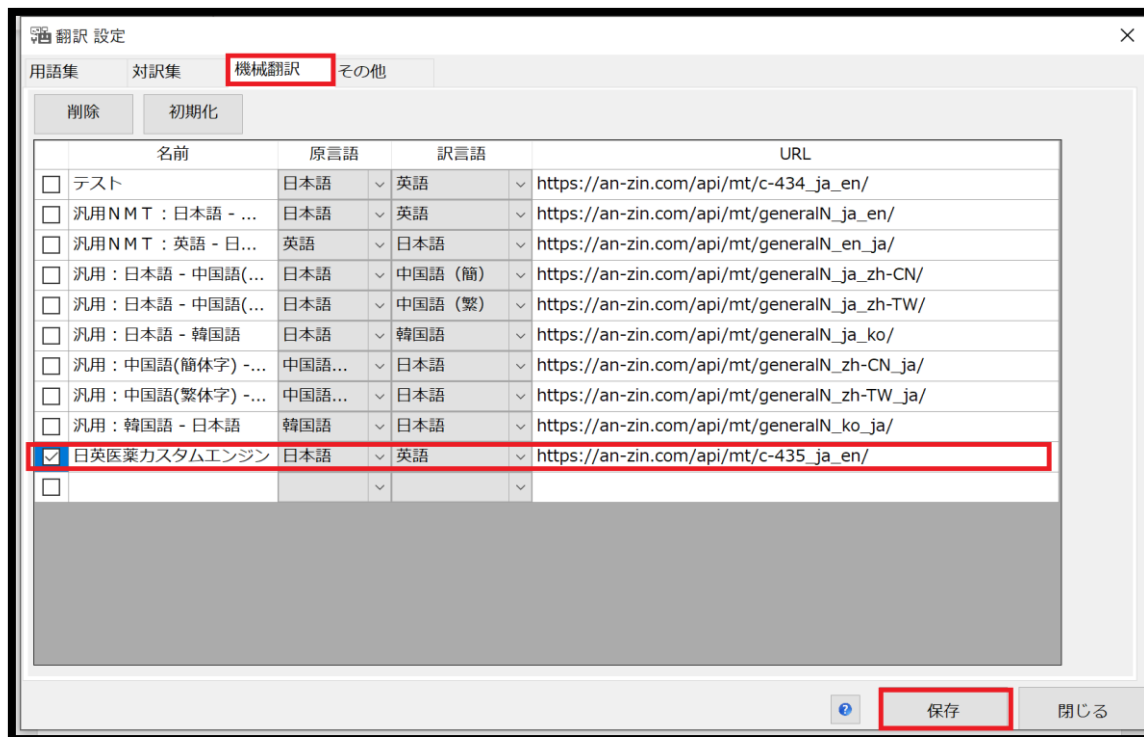
選択されていません

📌 翻訳結果として使用される訳語をあらかじめ指定して翻訳します。例えば、用語集に「pen : えんぴつ」と登録されている場合、「pen」は必ず「えんぴつ」と翻訳されます。

📌 対象翻訳データ：用語集

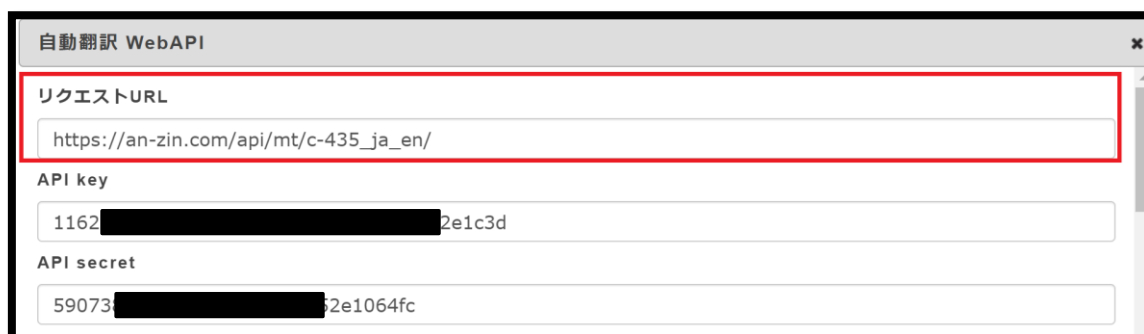
■STEP6.T-tact AN-ZIN のカスタムエンジンをアドイン上に適用させる。

Word の「翻訳設定」→「機械翻訳」から作成したカスタムエンジンを登録します。Web API 経由でカスタムエンジンの各種情報が連携され、用語集と対訳集が翻訳機能で反映されることとなります。



空欄部分をクリックすれば新たに機械翻訳エンジンを追加することができます。

なお、エンジン追加時の URL については、T-Tact AN-ZIN 画面上の“翻訳エンジン”から各種エンジンを参照し、右端の WebAPI (緑色のアイコン) をクリックし、リクエスト URL を追加します。



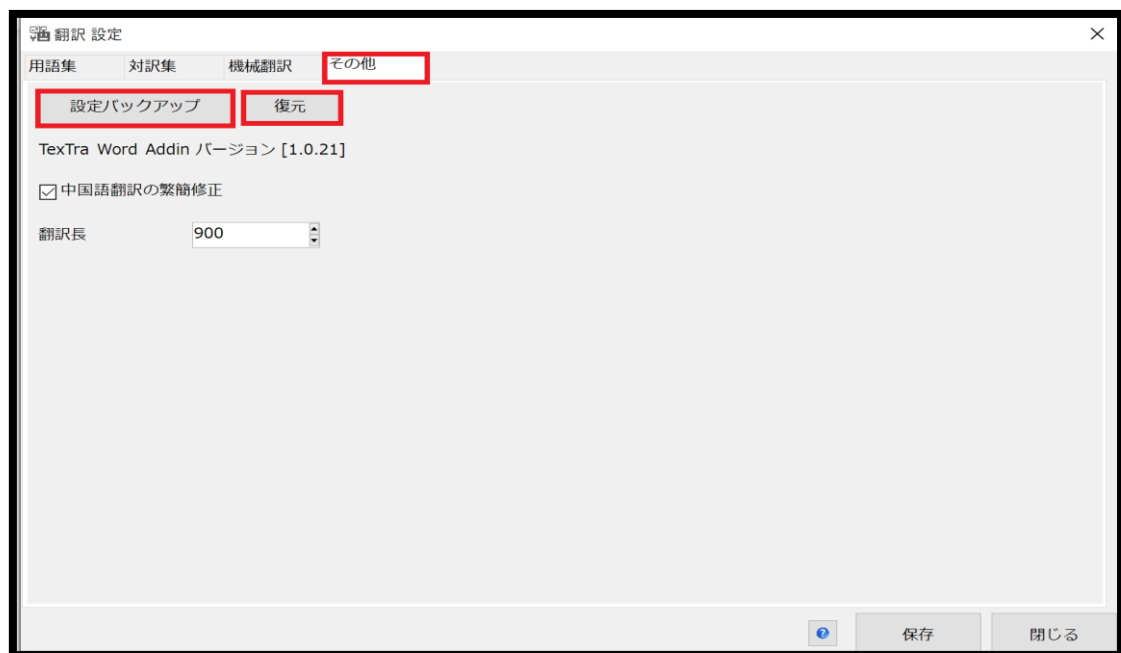
これで設定完了です。アドイン上の翻訳で用語集と対訳集が適応されます。

設定のバックアップと復元について

※設定が完了した際には以下の手順で必ずバックアップを取るようにしてください。

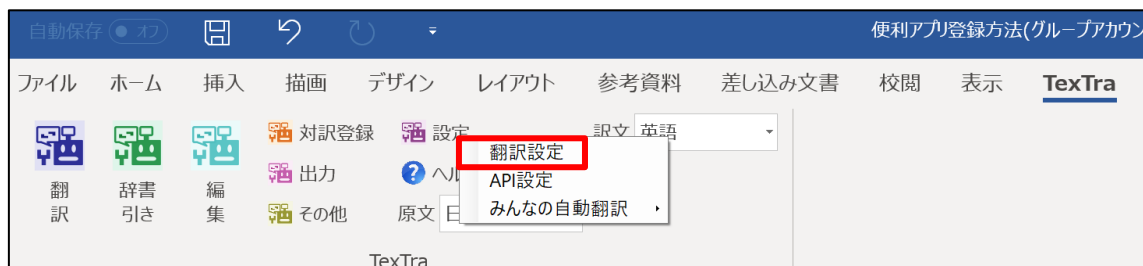
Microsoft の Office アップデートにて設定がリセットされることがございます。

“その他” の項目では Word アドインで行った各種設定のバックアップを行うことができます。“設定バックアップ” “復元” の項目では各種設定を XML ファイルとして保存することができます。

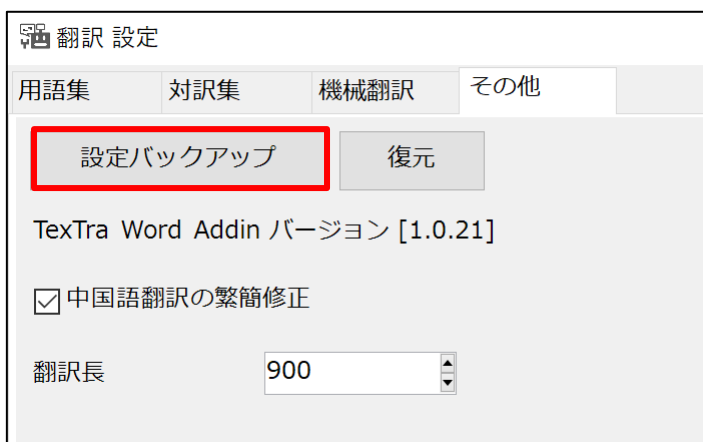


■言語ペアのバックアップについて

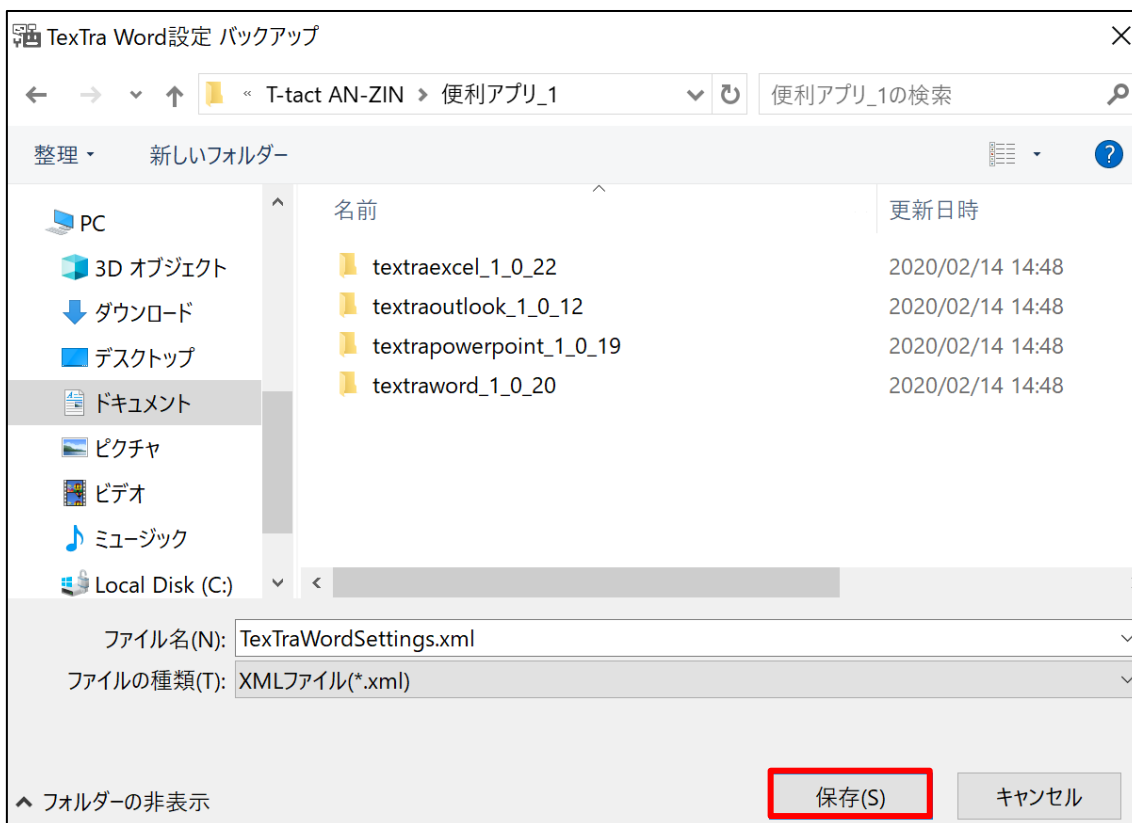
■STEP 1：言語ペアのバックアップを作成する方法は、「TexTra」をクリックし、「設定」をクリックしますと、下記のポップアップが表示されますので、こちらの「翻訳設定」をクリックしてください。



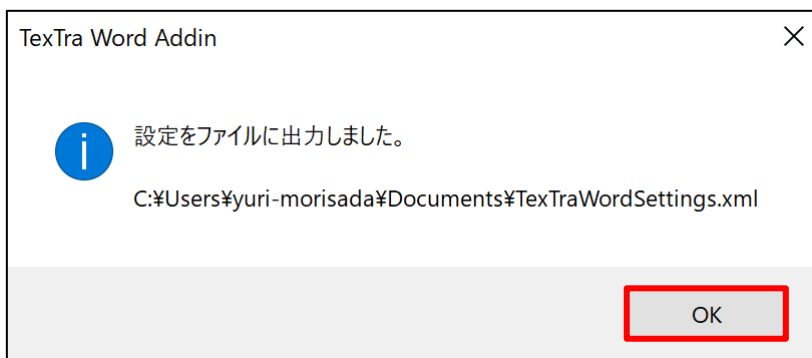
STEP2 : 「その他」 をクリックして、「設定バックアップ」 をクリックします。



■STEP3 : 「TexTraWordSettings.xml」 を保存いたします。



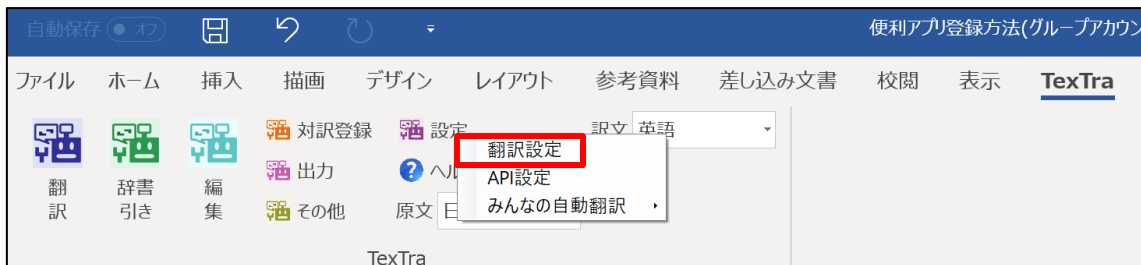
■STEP4：保存が完了すると「設定をファイルに出力しました。」とメッセージが表示されます。



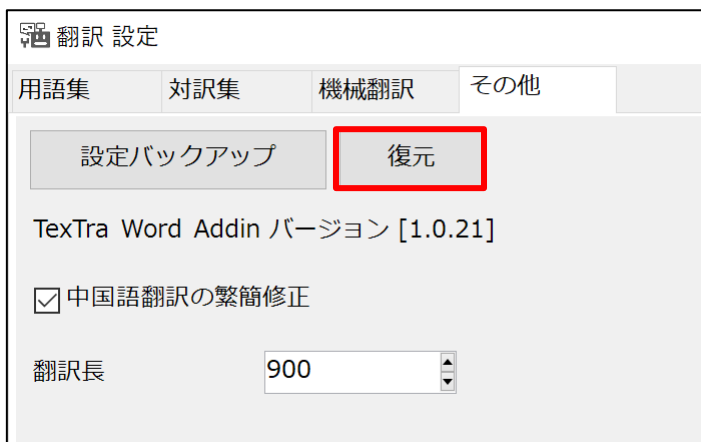
以上で言語ペアのバックアップは終了です。

■言語ペアの復元について

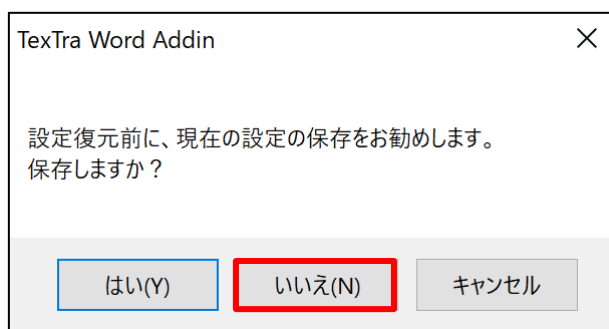
■STEP 1：バックアップを行った言語ペアを読み込む方法は、「TexTra」をクリックし、「設定」をクリックしますと、下記のポップアップが表示されますので、こちらの「翻訳設定」をクリックしてください。



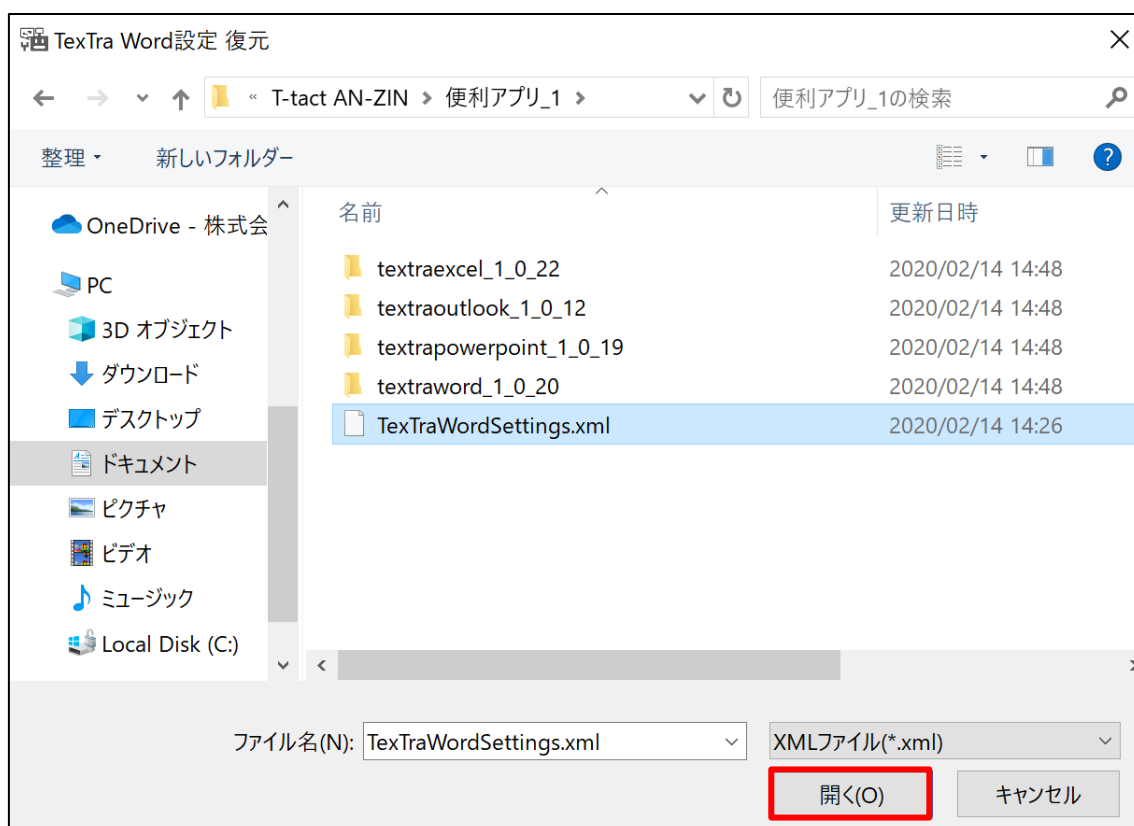
■STEP2：「その他」をクリックして、「復元」をクリックします。



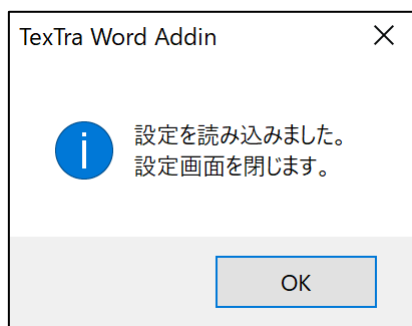
■STEP3：設定処理前に、現在を保存するか選択するダイアログが表示されますので、「いいえ」をクリックします。



■STEP4：保存したバックアップファイル「TexTraWordSettings.xml」を選択し、開きます。



■STEP5：読み込みが完了いたしますと「設定を読み込みました。」とメッセージが表示されます。



以上で言語ペアの読み込みは終了です。

【お問い合わせ】

株式会社十印

MT 事業部 サポート課

mt-strategies@to-in.co.jp